

令和7年度 認定こども園みやその幼稚園における自己点検・自己評価

※今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせるよう改善等を話し合いました。

評価者 園長 藤澤 純子
主任 山崎 志保
主任 矢口 彩乃
栄養士 高橋 花音
看護師 三浦 絵美
バス送迎担当 木村 仁

A: 十分達成している
B: ほぼ達成している
C: 検討を要する
D: 改善を要す

項目

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
教育目標について	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点 目標を設定しているか。	○				STEAM保育、地域との交流を成長に沿った目標に設定している。
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は幼児の実態に即して作成しているか。		○			STEAM保育年間計画をクラスの成長に沿って作成している。 環境構成を都度、成長を意識し、臨機応変に工夫している。
	(2) 幼稚園教育課程に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日時程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。		○			クラスの成長に沿った流れにしている。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				行事ごとに、全職員振り返りを行い、翌年度の行事に反映させている。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			

◎保育の計画の編成を支える諸条件に関する評価

項目	内 容	評価				意見・改善策		
		A	B	C	D			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			職員のきめ細やかな情報共有を行い、同じ目標で遂行できるよう心掛けている。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○					
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○				
		(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。	○					
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				園、クラス目標を理解し、さらに充実するために都度会議を行う。	
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○				
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○					
	年齢別・クラス経営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				幼児交流会や姉妹園交流会等を行い、様々な経験を行う。 職員間連携をとり、チーム保育を行う。	
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即しているか。	○					
		(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○					
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○				
		(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。		○				
		(6) 評価、資料を集積しているか。		○				
	保健・安全指導	(1) 年齢別、クラス運営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				消防署、警察署と連携をとり、訓練する。 保健計画をたて、園児への指導、職員の研修をする。	
		(2)	○					
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○				
		(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○				
	研究・研修	園内研究・研修	(1) 研究主題は、保育目標の具体化につながるものであるか。		○			STEAM保育研修、県・市、キャリアアップ研修や内部研修、姉妹園の園周りをを行い、資質向上をしている。研究結果を職員共有し、子どもの育ちに反映させている。
			(2) 園内研修の計画・運営は適切か。	○				
			(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○			
(4) 研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。				○				
所外研究・研修		(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○				
		(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。		○				

項目	内 容		評価				意見・改善策	
			A	B	C	D		
情報について	(1)	乳幼児や保護者に関する個人情報を選正に取り扱っているか。	○				適切に管理している。	
	(2)	公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○					
	(3)	各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○					
施設・設備	(1)	施設内外、設備の安全点検を計画的に作成・処理しているか。	○				安全点検を毎週行い、環境整備に努めている。 不審者対応訓練を警察署と行い、安全に対する助言を受けている。	
	(2)	遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3)	不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○					
	(4)	掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○				
出納・経理	(1)	各種会計を選正かつ適切に処理しているか。	○				内部経理監査等で確認している。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1)	他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。	○				幼保小関連教育研究会や運営協議会等で共通理解を深めている。 姉妹園、小学校、中学校との交流を行っている。
		(2)	他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、幼児が楽しく過ごし充実感を味わう事ができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○				
		(3)	指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○			
		(4)	参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。	○				
		(5)	日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○			
	家庭・地域社会との連携	(1)	参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	○				小学校、中学校教員の見学や姉妹園の見学を行っている。 高齢者施設への訪問や交流会を行っている。
		(2)			○			
		(3)	(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(4)	地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	○				

項目	内 容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
開かれた保育所づくり	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭やテラス、保育室等を開放しているか。	○				乳幼児園庭開放や2歳児子育て支援わかばを開催し、子育て相談も行っている。
		(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	○				
		(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	(1) 園だより・クラスだより、ホームページ等で施設の情報を提供しているか。		○			ホームページ、インスタグラム、園だより等でお知らせしている。
		(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				評価結果を全職員で理解し、園の資質向上のため努めている
		(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	○				

成果	職員、園の評価を行う事により、園の運営、職員の保育の振り返りができ、より具体的な目標を設定する事ができた。
課題	子どもの成長に沿ったクラス運営をし、職員間の連携を密にし、目標に向かって保育をしている。
改善点	常にP(保育計画、指導案作成)D(保育活動、行事の運営)D(保育の記録、職員会議)A(全体的な計画の見直し、改善策の提案)をしていく。